

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	当初	事項	公共土木施設愛護事業費							予算主管課	土木管理課
	事業概要	県管理公共土木施設の一定区間について、ボランティアを募集・認定し、美化清掃活動を支援することにより、県民と行政が協働して、快適で美しい環境を創出する。								始期	H12
										終期	
	K P I	公共土木施設愛護事業を担う認定活動団体数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	358 団体	目標値	350 団体	目標値	355 団体	目標値	360 団体	目標値	365 団体
				実績値	397 団体	実績値	団体	実績値	団体	実績値	団体
				達成率	113.43 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計予算額	6,321 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額			5,059 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） R5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出る見込みであり、R6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、R6年度の執行方法やR7年度予算の見直しは想定していない。								
2	当初	事項	県営住宅管理費							予算主管課	建築住宅課
	事業概要	県営住宅の維持管理やバリアフリー改修など環境改善整備を行うとともに、中予地方局管内の県営住宅の管理について指定管理者に委託する。								始期	S28
										終期	
	K P I	県営住宅における管理瑕疵による重大事故の発生件数ゼロ									
		KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
				実績値	0 件	実績値	件	実績値	件	実績値	件
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計予算額	531,587 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額			507,739 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） R5年度は目標どおりの成果が出ており、今後とも、適切な維持管理を進めていくことで、重大事故の発生の防止を図る。								

3	当初	事項	土木施設安全対策緊急事業費							予算主管課	技術企画室
	事業概要	県民の日常生活や安全・安心を支える道路、河川などの社会インフラ施設の機能維持を図るための安全対策を実施する。	修繕の実施率（計画に対する実施率）							始期	H28
										終期	R7
	K P I	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
				実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	528,089 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円	
	決算額		480,284 千円		決算額	千円		決算額	千円		
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								

4	当初	事項	環境土木緊急処理事業費							予算主管課	技術企画室
	事業概要	地域住民の身近な生活環境のうち、緊急に整備を必要とするものについて、迅速かつ適切な補修等整備を実施することにより、生活環境の向上を図る。	要望に対する対応不適切による重大事故発生件数							始期	S47
										終期	
	K P I	KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
				実績値	0 件	実績値	件	実績値	件	実績値	件
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	273,300 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円	
	決算額		264,016 千円		決算額	千円		決算額	千円		
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIの目標達成に寄与すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								